第３期岐阜県医療費適正化計画（案）に関するパブリック・コメントでいただいたご意見と対応方針

ご意見	対応方針
医療費適正化の観点から、喫煙及び受動喫煙が諸疾患の原因となるのはもちろん、重症化の要因になっていることには既に多くのエビデンスがありますが、治療や入院加療・手術に至ってもなお喫煙する患者が少なくなく、重症化予防の妨げ、また医療費高の一因になっているところです。 禁煙指導にもかかわらず吸い続ける場合は、せっかくの治療効果が減ずる、無駄になるケースもあり、医療資源の浪費となるので、治療を打ち切り強制退院とする医師や医療施設も現にあります。抜本的な対処・対策をよろしくお願します。	がん、循環器疾患等の生活習慣病の発症予防のためには、危険因子の一つである喫煙による健康被害を回避することが重要です。また、受動喫煙は、様々な疾病原因となっています。 岐阜県民健康意識調査では、喫煙者のうち30%を超える人が「たばこをやめたい」と回答しています。禁煙することにより、自身の健康リスクを軽減できるほか、周囲が受動喫煙を受ける機会が少なくなることから、喫煙が健康に与える影響や、禁煙に関する知識を普及するとともに、禁煙希望者への禁煙支援を促進してまいります。